

117 福王寺の石造庚申塔



指 定 市有形文化財 昭和61年 9 月10日
所在地 協 和
所有者 福 王 寺



一面六臂の青面金剛像を主尊とした庚申塔である。下部に二猿を浮彫しているのが初期に造像されたものであるが、造立年月日の記銘はなく、二猿の両側に「等衆欽造」と陰刻されているのみである。上部は唐破風型に作り出し、両手を高く挙げ日・月を支えている。頭上に広い空間を作り出しているのは、日・月が運行する宇宙空間である。望月地区の庚申塔の中では初期の造像であり、貴重である。